

JAみえなか自己改革工程表

JAみえなかは、これまで、組合員との徹底した対話に基づいて「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革の実践に全力で取り組んできました。令和4年度からは、自己改革実践サイクルとして、組合員の声をふまえ、数値目標を含む自己改革の実践に向けた具体的な取り組み等を毎年度の総代会で決定することで、着実に取り組んでいます。

この結果、令和6年度に実施した「組合員アンケート」等において、正組合員からこれまでの自己改革に対する一定の評価、また准組合員を含む多くの組合員からJAの総合事業や各種活動、役割に対する期待の声をいただくことができました。

令和7年度以降も、組合員との対話をふまえ、ニーズにかなった取り組みを継続・強化するとともに、一層の農業者の所得増大に向けて、新たな品目・品種の導入や既存品目の強化に取り組むほか、JA経営基盤強化や組合員との対話・意思反映の取り組みも継続し、自己改革のさらなる深化をすすめます。

今後も、JAみえなかは、地域になくてはならないJAであり続けるため、自己改革の実践を支える持続可能な経営基盤の確立・強化とともに、組合員との徹底した対話を通じ、総合事業を基本とした「不断の自己改革」に取り組んでまいります。

自己改革を実践するための具体的な方針

- 1 訪問活動や座談会を通じた「農業者との対話」を原点としてニーズを的確に把握します。
- 2 「農業者の売上増加・コスト低減」につながる農業者目線で必要な取り組みについて、目標及び実践具体策の策定等とあわせて実践し、改革の目的である「所得増大」を実現するほか、「地域の活性化」にも取り組みます。
 - ・担い手経営体や中核的担い手等を対象として、次のことに取り組みます。
 - ア. 米の直接販売・販路拡大、イ. 米の耐暑性品種の導入
 - ・中核的担い手や多様な担い手等を対象として、次のことに取り組みます。
 - ア. 主要園芸品目の収量拡大
 - ・必要とする全ての者を対象として、次のことに取り組みます。
 - ア. 肥料の一括仕入れに向けた予約購買推進によるコスト低減
 - ・農業経営支援のための資金提供として、次のことに取り組みます。
 - ア. 農業者向け融資の拡大
 - ・「地域の活性化」に向けては、次のことに取り組みます。
 - ア. 1支店等1協同活動の実践、イ. 次世代との接点づくり
- 3 改革の取り組みと成果について対話等を通じて評価を把握し、次の改革につなげることで、PDCAサイクルを回し、不断の自己改革を着実に実践します。

自己改革の実践に向けた組合員の意思反映

自己改革の実践にあたっては、改革の評価の把握に向けた正組合員との対話や地区別懇談会のみならず、地域に根ざしたJAを目指して支店運営委員会やモニター活動等を通じて「JA事業の利用と協同活動への参加を通じて、農業・地域経済の発展を農業者とともに支えるパートナー」である准組合員の声も聴くことで、正組合員と准組合員が一体となったJA運営を実現します。組合員の評価を踏まえながら必要な見直しを行います。

また、農業振興の応援団でもある准組合員の事業利用にあたっては、正・准組合員の利用状況を把握したうえで、改革の目的である「農業者の所得増大」につながるよう取り組みます。

自己改革を支える経営基盤の確立・強化の取り組みについて

管内の人口動向は減少傾向にあり、また農業従事者の高齢化も進んでいます。農業生産額は上昇傾向ですが、JAみえなかの販売品取扱高は、55億円前後で推移している状況です。

こうした情勢のなか、JAみえなかとして5年後の成り行きについてシミュレーションを行ったところ、5年後には現状と比べて事業利益が減少するものの一定水準の利益を確保できる見通しとなりました。これまで行ってきた自己改革及び経営基盤強化を通じた事業改革の成果が着実に表れてきていると見ることもできますが、一方で事業総利益の減少を事業管理費の削減で補っている収支構造自体に変わりはなく、事業管理費の削減が限界を迎える中で、5年後のその先を見通した収支改善に取り組んでいく必要があります。

JAみえなか自己改革工程表（数値編）

重点目標

成果指標・目標値

農業者の所得増大・農業生産の拡大				
米の直接販売や販路拡大による売上増加		令和7年度	令和8年度	令和9年度
対象者：担い手経営体や中核的担い手等		想定 売上増加効果	目標	目標
(参考) 令和6年度実績	75,200俵	JA米コシヒカリ1等 1俵あたり 870円	67,000俵	69,000俵
※直接販売等にかかる売上増加効果（過去3か年平均）				
主要園芸品目（5品目）の収量・品質向上による売上増加		令和7年度	令和8年度	令和9年度
対象者：中核的担い手や多様な担い手等		想定 売上増加効果	目標	目標
(参考) 令和6年度実績	2,382t(4品目)	市場単価 1kgあたり 69円~1,258円	3,475t	3,485t
肥料の一括仕入れに向けた予約購買推進によるコスト低減		令和7年度	令和8年度	令和9年度
対象者：必要とする全ての者		想定 コスト低減効果	目標	目標
(参考) 令和6年度実績	59,191袋	1袋あたり 387円~582円	60,000袋	62,000袋
農業経営支援のための資金提供		令和7年度	令和8年度	令和9年度
農業資金の供給		目標	目標	目標
(参考) 令和6年度実績	708百万円	635百万円	635百万円	635百万円
地域の活性化		令和7年度	令和8年度	令和9年度
1支店等1協同活動の実践		目標	目標	目標
(参考) 令和6年度実績	51部署で実施 (560活動)	560活動	570活動	580活動
経営基盤の確立・強化		令和7年度	令和8年度	令和9年度
将来を見据えたJA経営基盤の確立・強化		目標	目標	目標
(参考) 令和6年度実績	店舗数決定	26店舗	26店舗	25店舗
対話・意思反映				
項目	令和6年度実績	令和7年度計画		
地区別総代懇談会による対話	10地区にて開催（306人出席）	10地区で開催		
地区別座談会による対話	16地区にて開催	16地区で開催		
支店運営委員会による対話	34地区で延べ55回開催	全地区で開催		
広報モニター調査の実施	30人に年3回モニター調査を実施	30人に年3回モニター調査を実施		
自己改革の取組及び成果を周知	リーフレットの作製、広報誌・HPへの掲載	リーフレットの作製、広報誌・HP等への掲載		